アンケート調査票

本アンケートは、今後のツール開発や木質バイオマスエネルギー利用に関する研究推進を行うにあたって、参考となる情報を集計するために行うものです。個別情報は一切公表いたしませんので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

Q1．あなたのご所属についてお答えください。

□金融　　□コンサルタント　　□発電事業者　　□国　　□都道府県　　□市町村　　□製造業（林産業）　　□製造業（林産業以外）　　□農業　　□電力会社

□ガス・水道業　　　□大学・研究機関等　　□森林組合（連合会含む）

□素材生産事業体　　□森林所有者　　□個人（自営業）　　□その他

Q2．2015年公開の「木質バイオマス発電の事業採算性評価ツール（評価ツール）」または、2018年公開の「木質バイオマスを用いた熱電併給事業の採算性評価ツール（CHP評価ツール）」のご利用について

□取り寄せた（Q2-1へお進みください）

□知っていたが取り寄せていない（Q3へお進みください）

□知らなかった（Q3へお進みください）

Q2-1．何でお知りになりましたか

□研究所のホームページ　　□研究所の広報誌　　□学協会の発行した雑誌

□エキスポ等の展示会　　□講演会　　□知人の紹介

□その他（　　　　　　　）

Q2-2．評価ツールの利用目的について

□新規事業の企画・評価　　　□融資対象事業の経済性評価

□既存事業の経営シミュレーション　　□燃料価格変動の影響評価

□政策評価・立案　　□許認可のための事業評価　　□妥当な燃料価格の推計

□研究開発・支援　　□その他

Q2-3．評価ツールの使用頻度について

□週1～2回以上　　□月1～2回程度　　□数十回程度　　□数回程度

□あまり使用しなかった（Q2-3-1へお進みください）

Q2-3-1．使用しなかった理由をお答えください。

□利用目的がなくなった　　□難しくて使えなかった

　　　　□その他

Q2-4．評価ツールの利用結果について（複数お選びいただけます）

□事業計画策定に役だった　　　□事業計画の変更に役だった

□評価ツールで検討した結果、事業計画を中止した

□燃料価格の検討に役だった　　□政策の検討に役だった

□役だった（利用方法：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

□あまり役に立たなかった

Q2-5．評価ツールに関するご要望等ございましたらお書きください

Q3．「小型ガス化熱電併給事業採算性評価ツール（ガス化CHP評価ツール）」あるいは「熱供給バイオマスボイラー経済性評価ツール」をどこでお知りになりましたか

□お知らせメール　　□研究所のホームページ　　□研究所の広報誌

□学協会の発行した雑誌　　□エキスポ等の展示会　　□講演会

□知人の紹介　　　　□その他（　　　　　　　　　　　）

Q４．上記の評価ツールの利用目的について

□新規事業の企画・評価　　□融資対象事業の経済性評価

□既存事業の経営シミュレーション　　□燃料価格変動の影響評価

□政策評価・立案　　□許認可のための事業評価　　□妥当な燃料価格の推計

□研究開発支援　　□熱利用の検討　　□その他

**アンケートはここまでです。ご協力いただき誠にありがとうございました。**